



【2012-2013年度 RIテーマ】

FUJIEDA ROTARY CLUB 藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：仲田 廣志 副会長：大塚 博巳 幹事：池ノ谷 敏正 副幹事：森下 敏顯

第1969回

■ 職場訪問例会／心岳寺



【コスモス】

写真提供：櫻井龍太君

会長報告

仲田 廣志君

皆さん、こんにちは。今日は職場訪問例会という事で、当クラブ会員鈴木君が住職をなさっている心岳寺を訪問させていただきました。鈴木会員には、快くお引き受けいただきまして感謝申し上げます。さて、常日頃、私達とお寺の接点といたしますと、お葬式、お盆、お年忌、そして、観光での神社仏閣巡りといった所ではないかと思ひます。在日朝鮮人二世で現在、東京大学大学院の教授をしていらっしゃるカンサンジュンという方が書かれた本「続・悩む力」の中に、あなたの宗教は何ですかと尋ねたら、おそらく多くの人々が「無宗教」だと答えるでしょう。同じ様に、あなたの支持政党は何ですかと尋ねられたら、かなりの数の人々が「無党派」と答えるでしょう。これはまったく別の次元の話のようでありながら、実は通底しています。戦前・戦中の政治的イデオロギーを一種の宗教のように信仰した結果、手痛い敗北を喫したトラウマはとても大きいものでした。そのため、政治と宗教に対しては色をもたぬがよいという教訓になり、ひいては何事に対しても無色透明であることが習性のようなになってしまったと思ひます。しかしながら、今回、「3.11」の大震災や原発事故によってもたらされた夥しい数の人々の死や自然の荒廃を目の当たりにして、宗教的な立場から何らかの意味づけが語られるべきと書かれていました。人間が、はかなく死ぬ運命にあるということを念頭に置いて、あくまでも謙虚に人間的なるものを肯定する生き方へと導いてくれるのが信仰だと思います。今日、こうしてお寺の本堂に上げていただき感じることは、心の落ち着き、精神の静けさ、安らぎです。「分別ある生

き方の結果として、心も体もより健康になる」と、仏陀は説いています。私もこれから先の与えられる時間を、ロータリー活動も含め、感謝の気持ち、思いやりの気持ちを持ち続けて歩んでまいりたいと思います。私を含めて今日ご参集の皆さん、会員、ご家族の皆さんにおかれましても、これからの人生がより輝きますよう、先程仏様にお祈りしましたことをお伝えさせていただきました、会長報告とさせていただきます。

出席報告

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
25 / 39 64.10%	40 / 40 100.00%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 石割君 ○落合君 ○島村君 ○平君
- 仲田晃君 ○中森君 ○畑君 ○松葉隆君
- 松葉義君 ○柳原君 ○山田君 ○大杉君
- 大塚高君 ○栗原君

ビジター

井上 勝光君(島田)	丸尾 氣窮雄君(島田)
徳田 稔君(焼津南)	若杉 雅浩君(焼津南)
清水 勲君(焼津南)	小原 昇君(焼津南)
藁品 元行君(藤枝南)	小林 正敏君(藤枝南)
伊藤 恒夫君(藤枝南)	若林 秀典君(藤枝南)
富澤 静雄君(藤枝南)	漆畑 雄一郎君(藤枝南)
樽井 勉君(藤枝南)	稲葉 俊英君(藤枝南)

職場訪問例会〔心岳寺〕

